

第9章 保健・衛生・環境

1 高槻島本夜間休日応急診療所の町民利用状況

(単位:人)

年 度	総 数	内 科	小 児 科	外 科	歯 科
平成30年	1,301	426	672	186	17
令和元年	1,559	473	831	232	23
2年	520	164	184	157	15
3年	693	198	316	167	12
4年	955	323	457	163	12

資料:健康福祉部すこやか推進課

2 三島二次医療圏救命救急センターの町民利用状況

(単位:人)

年 度	総 数
平成30年	53
令和元年	31
2年	24
3年	33
4年	52

(注) 令和4年6月まで大阪府三島救命救急センターが運営。令和4年7月から大阪医科薬科大学病院が運営。

資料:健康福祉部すこやか推進課

3 医療施設の状況

(各年度4月1日)

年 度	病 院		一 般 診 療 所		歯 科 診 療 所
	施 設 数	病 床 数	施 設 数	病 床 数	施 設 数
平成30年	1	117	22	11	10
令和元年	1	117	22	11	10
2年	1	117	22	11	10
3年	1	117	22	11	10
4年	1	117	21	11	10

資料:健康福祉部すこやか推進課

4 予防接種の接種者数

(単位:人)

年 度	ロタウイルス	B型肝炎	ヒブ	小児用肺炎球菌	ジフテリア百日せき破傷風不活化ポリオ	不活化ポリオ	ジフテリア破傷風	BCG	麻疹風しん混合
平成30年	—	740	996	1,000	1,036	5	205	262	551
令和元年	—	811	1,077	1,100	1,065	1	331	271	613
2年	311	846	1,160	1,141	1,187	0	294	317	568
3年	756	792	1,077	1,076	1,140	0	248	259	566
4年	642	683	921	920	925	0	279	212	515

資料:健康福祉部すこやか推進課

年 度	水痘	日本脳炎	子宮頸がん予防	風しん第5期(抗体検査)	風しん第5期(予防接種)	高齢者インフルエンザ*	成人用肺炎球菌	—	—
平成30年	517	1,261	1	—	—	4,019	751	—	—
令和元年	569	1,302	12	385	86	4,396	243	—	—
2年	607	1,264	47	479	85	6,109	312	—	—
3年	526	1,044	135	177	41	4,763	226	—	—
4年	446	1,327	377	136	35	5,632	187	—	—

(注) 令和元年度から風しん第5期の抗体検査と予防接種を6年間実施している。

資料:健康福祉部すこやか推進課

令和2年10月からロタウイルスの定期予防接種が開始された。

高齢者インフルエンザ予防接種は令和3年10月～令和4年1月に実施した。

子宮頸がん予防は平成25年6月から積極的勧奨の差し控えを実施していたが、令和3年11月26日から再開となった。積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した方への対応として、キャッチアップ接種を令和4年度～令和6年度に実施する。

5 ごみ収集状況

(単位:t)

年 度	収 集 量			資 源 化 量	集 団 回 収 量
	総 収 集 量	可 燃 ご み	不 燃 等 ご み		
平成30年	7,458	6,212	1,246	669	692
令和元年	7,612	6,352	1,260	686	641
2年	7,631	6,269	1,362	738	604
3年	7,607	6,277	1,331	680	604
4年	7,334	6,092	1,243	624	629

(注) 集団回収量は各年1月～12月の集計値である。

資料:都市創造部環境課

集団回収は自治会等と収集事業者との直接契約により行われているため、その量は総収集量には含めない。

四捨五入の関係で「総収集量=可燃ごみ+不燃等ごみ」とならない場合がある。

6 し尿・浄化槽汚泥の処理状況

(単位:kl)

年 度	総 処 理 量	生 し 尿 量	浄化槽汚泥量
平成30年	1,800	625	1,175
令和元年	1,823	604	1,219
2年	1,813	580	1,233
3年	1,841	577	1,264
4年	1,967	579	1,388

資料:都市創造部環境課

7 北大阪地域の光化学スモッグ情報発令状況

(単位:回)

年 度	総 数	予 報	注 意 報
平成30年	4	3	1
令和元年	4	3	1
2年	7	4	3
3年	0	0	0
4年	0	0	0

資料:都市創造部環境課